

令和 7 年度 学校経営報告

東京都立葛飾特別支援学校

### 1 学校経営計画（決定文書）の概要

本校は「生徒一人一人の人権が尊重され、安心・安全に学べる環境のもと、障害の状態や特性に応じた専門的な教育を行い、卒業後、地域社会の一員として自立し社会参加できる生徒を育てる学校」を学校像に掲げ、5つの中期目標（①人権・安心安全、②働く力・人と関わる力・生活する力、③状況や実態に応じた教育、④保護者・地域との連携、⑤効果的・効率的な運営）と、11の方策を定めて推進した。

#### 【今年度の重点】

- ・教育実践の継承と推進／社会自立に向けた支援への切替
  - ・学校評価で示された課題の改善
  - ・家庭・地域と連携したカリキュラム・マネジメント
  - ・TOKYO スマート・スクール・プロジェクト、学校 2020 レガシーの推進
  - ・知的障害特別支援教育推進エリアネットワークの推進
- （出典：決定文書「令和 7 年度 学校経営計画」）

### 2 進捗状況

主な進捗（抜粋）：

- ・いじめ未然防止アンケートを 6 月・11 月・1 月に実施し、必要な面談・指導を実施。
- ・総合防災訓練（消防、地域の関係機関との連携）を 9 月に実施。避難訓練は想定を変えながら通年で計 11 回実施。
- ・登下校指導を 4 月・9 月・1 月に計 3 回、必要時随時実施。安全指導日は 2 月時点で 10 回実施。
- ・作業学習は外部専門家の助言を受けつつ改善。現場実習は 2・3 学年で充実、3 年の進路決定を促進。
- ・学校生活ルールブックに基づく指導、SNS の安全な利用、交通安全のセーフティ教室を実施。
- ・保護者向け進路情報の充実（「進路の手引き」の更新、進路相談日、区職員による福祉説明会、見学会・講演会の開催）。
- ・地域貢献：全校地域清掃を 4 月・12 月に実施。
- ・教職員の研修（人権・安全・ICT・情報セキュリティ等）を計画的に実施。

（出典：令和 7 年度 学校経営計画 進捗状況（1 月））

### 3 学校評価（アンケート）結果の要点

【回収状況】保護者：87%、生徒：98%、地域：80%、教員：100%。

【総括】多くの設問で「よい・だいたいよい」が 9 割前後を占め、教職員の丁寧な対応、安全・健康面の配慮、個別指導計画の作成と指導に対する理解・評価は高い。一方、(1) 行事の周知と日程提示の早期化、(2) 授業の見える化（特に ICT 活用や学習内容）、(3) 防災に関する情報の周知、(4) 進路情報の更なる早期・多様な提供に改善余地がある。

### 【主な数値（保護者アンケートの例）】

- ・授業環境は学びやすい：95%（よい、だいたいよい）
- ・個別指導計画は家庭状況を踏まえて作成：97%（よい、だいたいよい）
- ・進路方針・情報の提示：91%（よい、だいたいよい）
- ・防災対策の周知：84%（よい、だいたいよい）

（出典：令和7年度 学校評価 アンケート結果・分析・検証）

## 4 今年度の主な成果

- ・人権・安心安全：いじめ未然防止、定期的な防災訓練・安全点検、SNS等のリスク教育を計画的に実施。
- ・学びと育ち：各教科の指導充実、作業学習・現場実習の質向上、生徒会・部活動の活性化。
- ・個別最適な学び：個別指導計画の作成・運用を徹底。ICT支援員の活用、実践公開・研究会を実施。
- ・地域・関係機関連携：地域清掃、作業学習製品の販売、美術作品の展示（金町駅コンコースギャラリー等）・発表、東部地域拠点校（都立高等学校支援）としての支援・研修提供を実施。
- ・運営体制：業務のDX化推進、業務の可視化と分担、産業医の助言に基づく職場環境改善。

## 5 課題と改善策（次年度へ向けた提案）

- ・行事の周知・日程提示：年初配布物に実施時間帯を明記、学期ごとの更新版をマチコミ配信と学校HPに併載。
- ・授業の見える化（ICT含む）：「ある日の授業」写真・短文レポートを月2本以上学校HP掲載し、マチコミで更新周知。タブレット持ち帰りの定期化も段階的に拡大。
- ・防災情報の可視化：年間の訓練計画、避難想定を周知。訓練後は振り返り要点を共有。
- ・進路情報の早期化・多様化：1年次からの系統別進路ガイダンス、PTAと連携した進路説明会、見学会の実施。
- ・生徒の社会的マナー：登下校指導の継続と地域交番・交通機関との連携強化。
- ・教職員研修：人権研修、サービス事故防止研修の実施。特別支援学校教員としての専門性を高めるための授業実践、研究授業の振り返り。

## 6 KPI（Key Performance Indicator（重要業績評価指標））とモニタリング（次年度モニタリング指標案）

- ・授業の見える化：学校HP「ある日の授業」月2本以上掲載（年間24本以上）。
- ・防災情報：訓練実施後の振り返り周知率100%。
- ・進路：1年次・2年次の進路説明会参加率各80%以上、3年次現場実習実施率100%。
- ・人権・安心安全：いじめアンケート年3回実施・フォロー完了率100%。
- ・地域連携：地域清掃・展示・交流事業年3件以上。
- ・働き方改革：ペーパーレス化による紙使用量▲10%。

## 7 まとめ

計画に基づく取組は概ね計画通り進捗し、安心・安全、個別最適な学び、進路支援、地域連

携、組織運営の各領域で実績を重ねた。一方で、保護者・地域への情報発信のタイミングと見える化、ICT活用状況の外部への伝達、防災情報の整理、進路情報の早期化などは次年度の重点改良領域である。KPIによるモニタリングを通じて、取組の質を継続的に高めていく。